

2023中期経営計画 (2022年3月期-2024年3月期)

コア事業と新領域事業のクロス成長

当社グループは、2021年4月からの3ヶ年を計画期間とする「2023中期経営計画」を推進しております。「長期ビジョン2028」～人と社会の「新たな信頼」を創造するリーディングカンパニーへ～の実現に向けた中間ステップと位置づける本計画では、これまで取り組んできた通貨処理機事業を中心とするコア事業と、培ってきた技術やノウハウにAI・DX等の先端技術を組み合わせて実現する新領域事業を両輪として、持続的成長を目指します。

成長戦略の方向性

コア事業、新領域事業のクロス成長により事業拡大・企業価値の持続的向上を目指す

黒文字:現金関連製品・サービス

青文字:非現金製品・サービス

事業拡大の戦略



基本方針と業績目標

コンセプト コア事業と新領域事業のクロス成長

▶基本方針

事業戦略	<ul style="list-style-type: none"> 次世代を切り拓く事業開発の加速 コア事業の革新による収益の最大化
経営基盤	<ul style="list-style-type: none"> 持続的成長を支える経営基盤の構築
サステナビリティ方針	<ul style="list-style-type: none"> 社会の持続的成長への貢献と企業価値向上を目指した取り組みの推進

▶2023中期経営計画 業績目標(2024年3月期)

売上高	営業利益	ROE	営業利益率
3,000億円*	のれん償却前 350億円	のれん償却前 12.0%以上	10.0%
新領域事業 400億円	のれん償却後 300億円*	のれん償却後 9.5%以上	

※2024年3月期の連結業績は、売上高3,450億円、営業利益(のれん償却後)400億円と、「2023中期経営計画」の目標値を上回る予定です。

▶投資計画

■コア事業及び新領域事業への戦略的投資(M&A)



■設備投資計画



■開発投資計画



重点実施事項

	基本方針	重点実施事項	主な製品/サービス
事業戦略	I 次世代を切り拓く事業開発の加速	<ul style="list-style-type: none"> コア事業と親和性の高い事業領域の拡大(セルフサービスキオスク・DMP^{※1}・電子決済サービスなど) 国内営業チャネルを活用した生体・画像認識事業、ロボット事業の収益化 	 セルフサービスキオスク グローバルデジタルサービス データ活用サービス
	II コア事業の革新による収益の最大化	<ul style="list-style-type: none"> コンタクトレス、セルフ化ニーズを捉えた製品・サービスの拡大 最新型製品(TCR^{※2}、レジつり銭機など)の投入 国内の新紙幣発行に伴う更新需要の獲得 P.8 技術基盤 	 オープン出納システム レジつり銭機 GLRシリーズ CI-Xシリーズ
経営基盤	III 持続的成長を支える経営基盤の構築	<ul style="list-style-type: none"> 成長投資と充実した株主還元を支えるキャッシュ創出力の強化 スピーディーな経営判断をサポートする新ERPシステム導入などDXの推進 社員エンゲージメントの向上 P.41 人材戦略 	

サステナビリティ方針

社会の持続的成長への貢献と企業価値向上を目指した取り組みの推進

- 脱炭素社会実現に向けてCO₂排出量15%削減(2013年度比)

P.51 気候変動への対応

- 人権と多様性の尊重
- コーポレート・ガバナンスのさらなる強化



※1 DMP(=Data Management Platform):資本業務提携したアドインテ社のAIピーコンを活用し、自社や外部などのさまざまなデータを抱合・分割・正規化し、それらを保存・管理するプラットフォーム
 ※2 TCR(=Teller Cash Recyclers):窓口用紙幣入出金機

事業別戦略

■ 海外事業戦略

	市場	重点施策
コア事業	リテール	<ul style="list-style-type: none"> セルフ化ニーズを捉えたレジつり銭機の拡販 バックオフィス向け製品のさらなるグローバル展開 キオスクやデジタルサービスUBIQULARTMとの連携によるCIシリーズの拡張
	金融	<ul style="list-style-type: none"> 最新型TCRの販売拡大 セルフ型製品・サービスの販売強化(G200シリーズ、Teller Infinityなど)
新領域事業		<ul style="list-style-type: none"> Acrelec社とのシナジーの早期実現 ATMに代わる現金インフラ(viacashなど)の提供 クラウドを用いたデジタルサービスUBIQULARTMの拡販

■ 国内事業戦略

	セグメント	重点施策
コア事業	共通	新紙幣発行への対応 <ul style="list-style-type: none"> 社会インフラを支える企業としての使命を遂行 新紙幣発行に伴う更新需要の獲得
	金融	<ul style="list-style-type: none"> セルフ型製品による次世代店舗の提案強化 製品のIoT化による付加価値の創造
	流通・交通	<ul style="list-style-type: none"> コンタクトレス・セルフ化などの市場ニーズを捉えたセルフ型製品の拡販 製品ラインナップの拡充、新たなビジネスモデルによる未導入市場の開拓
	遊技	<ul style="list-style-type: none"> スマート遊技機に対応した製品の販売強化
新領域事業	DMP事業	IoT製品とDMPを組み合わせることにより、金融機関・小売店・飲食店などの店舗DXの推進を支援
	電子決済分野	決済手数料ビジネス、医療費後払いシステムの拡販
	生体・画像認識事業	生体・画像認識技術を活用した新たな分野(医療・介護、鉄道、物流等)に展開
ロボット事業		コア事業で培った顧客基盤を活用したトータルソリューションの提供



※2024年3月期の連結業績は、売上高3,450億円、営業利益(のれん償却後)400億円と、「2023中期経営計画」の目標値を上回る予想です。